

島根県の地震

令和2（2020）年3月

・震源要素（緯度、経度、深さ、マグニチュード）は暫定値です。後日、再調査のうえ修正されることがあります。

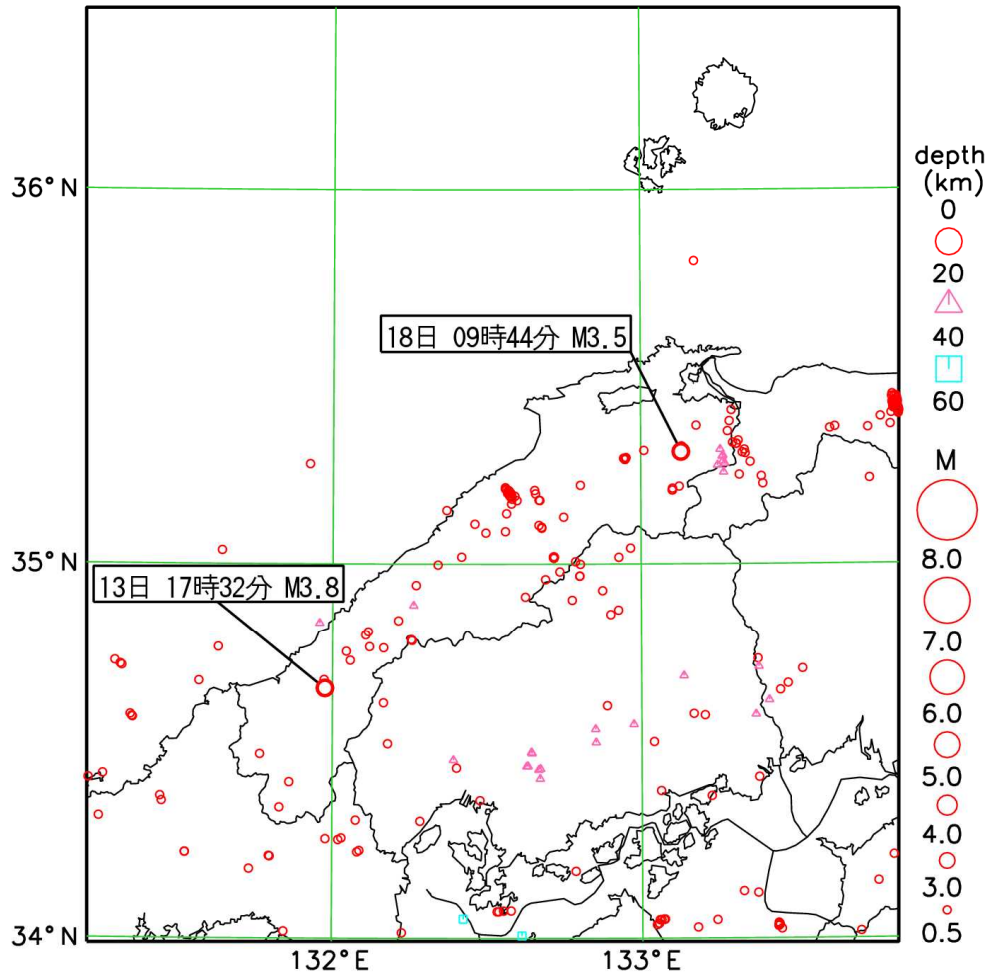
・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを基に作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用しています。

松江地方気象台

島根県およびその周辺地域の地震活動 2020年3月1日～31日

2020 03 01 00:00 -- 2020 03 31 24:00

N=264



[概況]

今期間、M0.5以上を観測した地震は264回（2月は269回）でした。

また、島根県内で震度1以上を観測した地震は、3回でした。

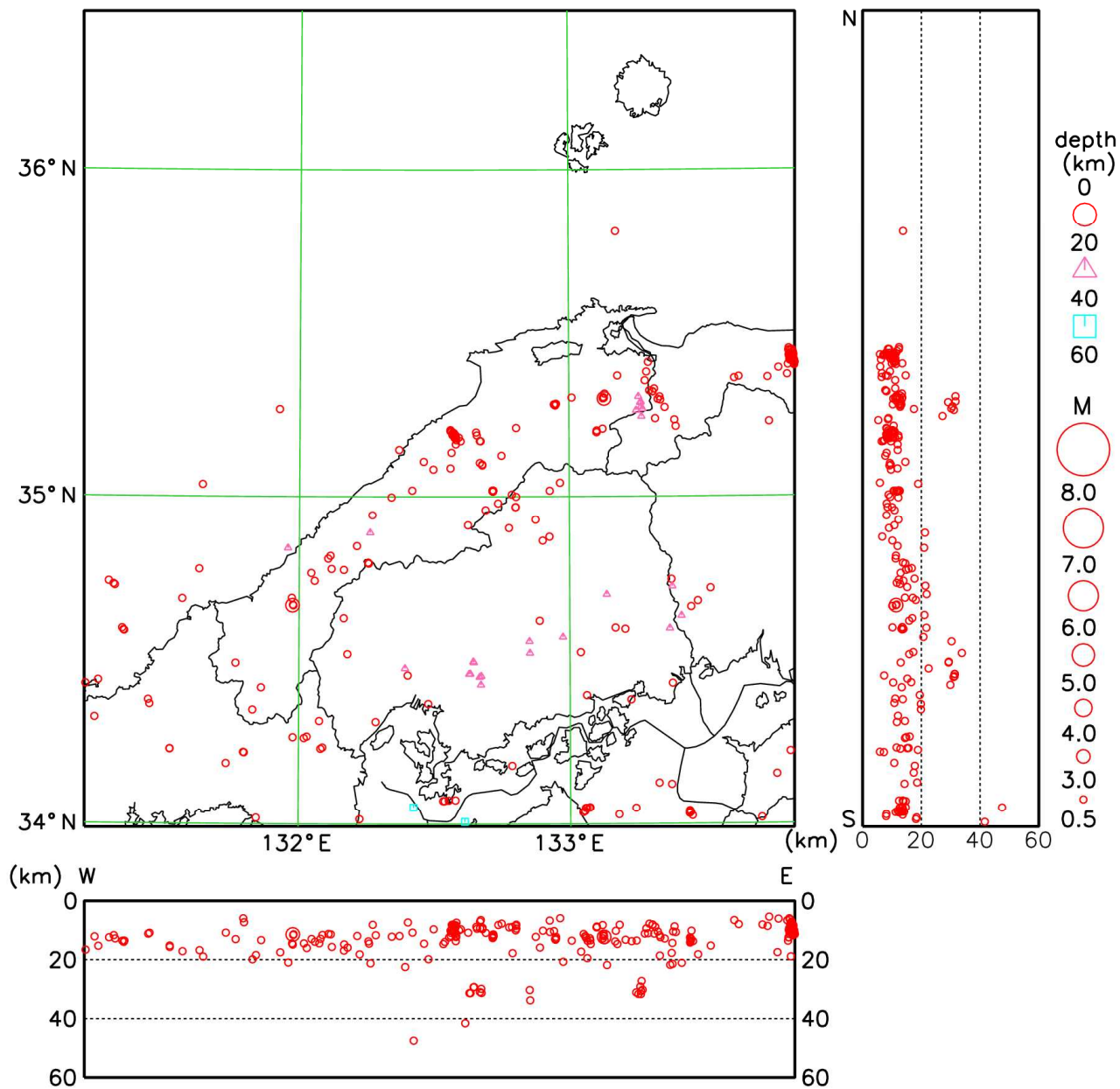
9日04時28分 豊後水道の地震（深さ59km、M4.7：地図範囲外）により、浜田市・益田市・吉賀町で震度1を観測しました。また、愛媛県、高知県、山口県、大分県で震度3を観測したほか、中国・四国・九州地方で震度2～1を観測しました。この地震はフィリピン海プレート内部で発生しました。

13日17時32分 島根県西部の地震（深さ11km、M3.8）により、浜田市・益田市で震度3、邑南町で震度2、浜田市・益田市・江津市・川本町・津和野町・邑南町で震度1を観測しました。また、岡山県、広島県、愛媛県、山口県で震度2～1を観測しました。この地震は地殻内で発生しました。

18日09時44分 島根県東部の地震（深さ12km、M3.5）により、松江市・安来市・雲南市・奥出雲町で震度1を観測しました。また、鳥取県で震度2を観測したほか、岡山県、広島県で震度1を観測しました。

[断面図]

2020 03 01 00:00 -- 2020 03 31 24:00



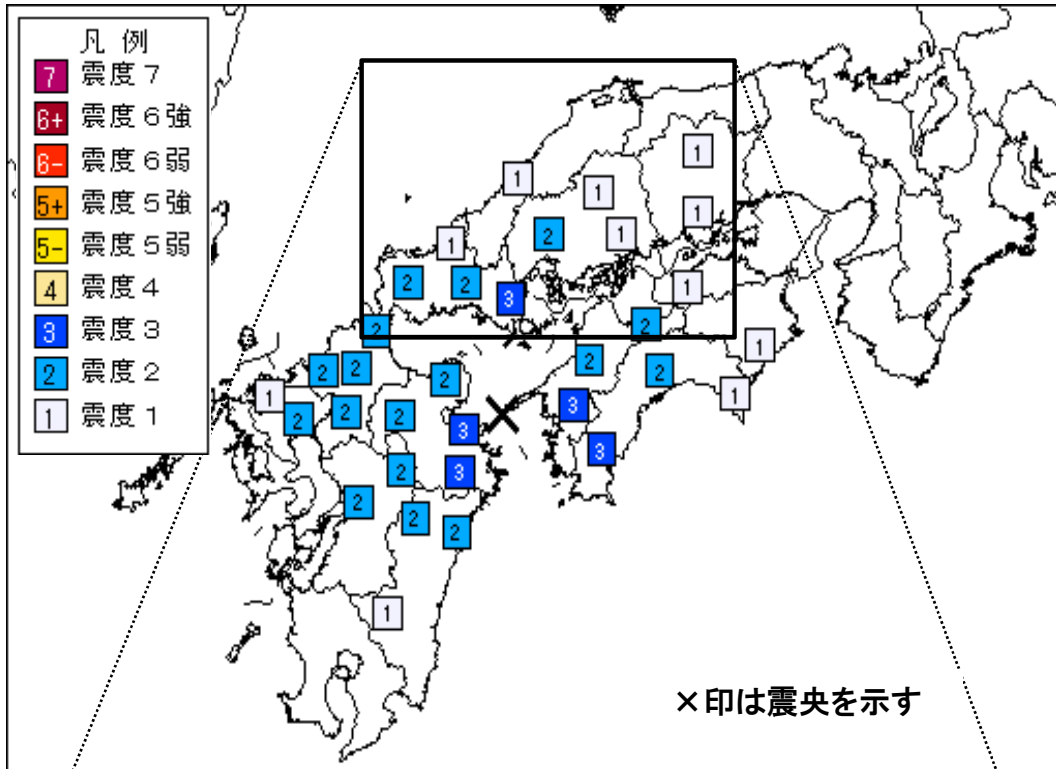
3月の島根県内の地震表（震度1以上）

発震日（年月日時分） 各地の震度（島根県内のみ掲載）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
2020年03月09日04時28分 ----- 地点震度 ----- 島根県	豊後水道	33° 19.3 ' N	132° 01.7' E	59km	M4.7
震度 1：浜田市三隅町三隅*，益田市常盤町*，吉賀町六日市*					
2020年03月13日17時32分 ----- 地点震度 ----- 島根県	島根県西部	34° 40.0 ' N	131° 58.5' E	11km	M3.8
震度 3：浜田市三隅町三隅*，益田市常盤町*，益田市美都町都茂* 震度 2：邑南町瑞穂支所* 震度 1：浜田市大辻町，浜田市殿町*，浜田市弥栄町長安本郷*，益田市水分町* 益田市匹見町匹見*，江津市江津町*，江津市桜江町川戸*，川本町川本* 津和野町日原*，邑南町淀原*，邑南町下口羽*					
2020年03月18日09時44分 ----- 地点震度 ----- 島根県	島根県東部	35° 17.9 ' N	133° 07.8' E	12km	M3.5
震度 1：松江市玉湯町湯町*，松江市島根町加賀*，松江市東出雲町揖屋* 松江市八雲町西岩坂*，松江市宍道町宍道*，安来市伯太町東母里* 雲南市大東町大東，雲南市三刀屋町三刀屋*，雲南市加茂町加茂中* 雲南市木次町里方*，奥出雲町横田*，奥出雲町三成*					

・地点名の後に*がついている地点は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

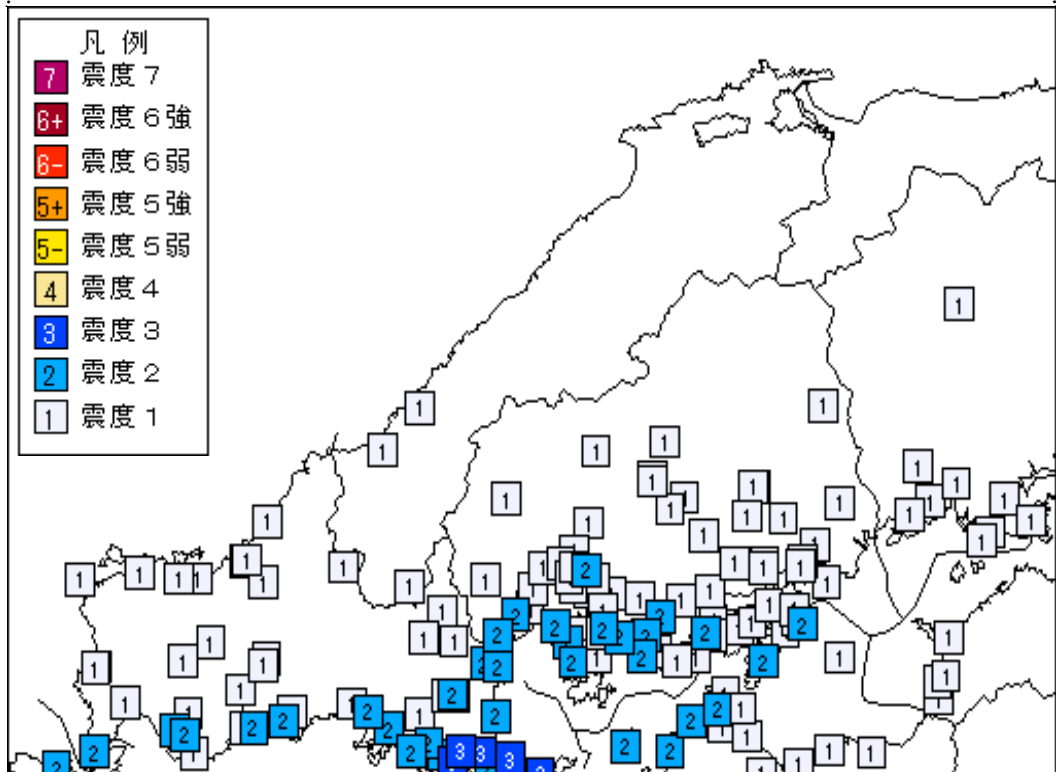
【地域震度分布図】

2020年03月09日04時28分 豊後水道



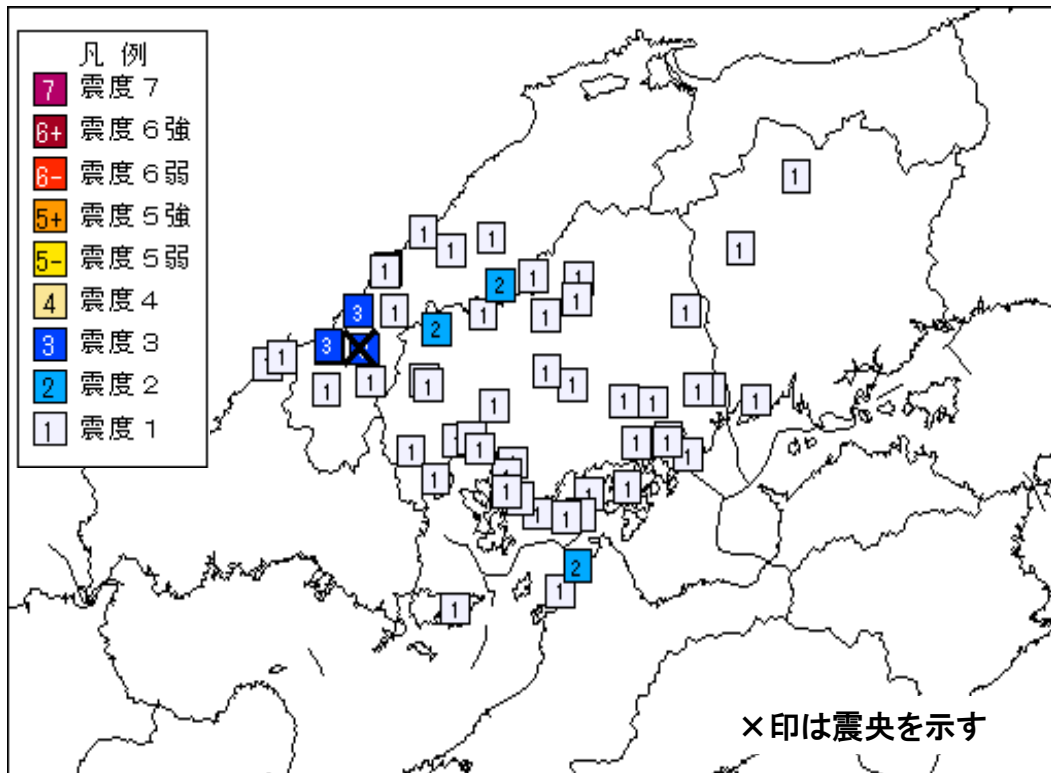
【観測点震度分布図】

地域震度分布図枠内拡大図

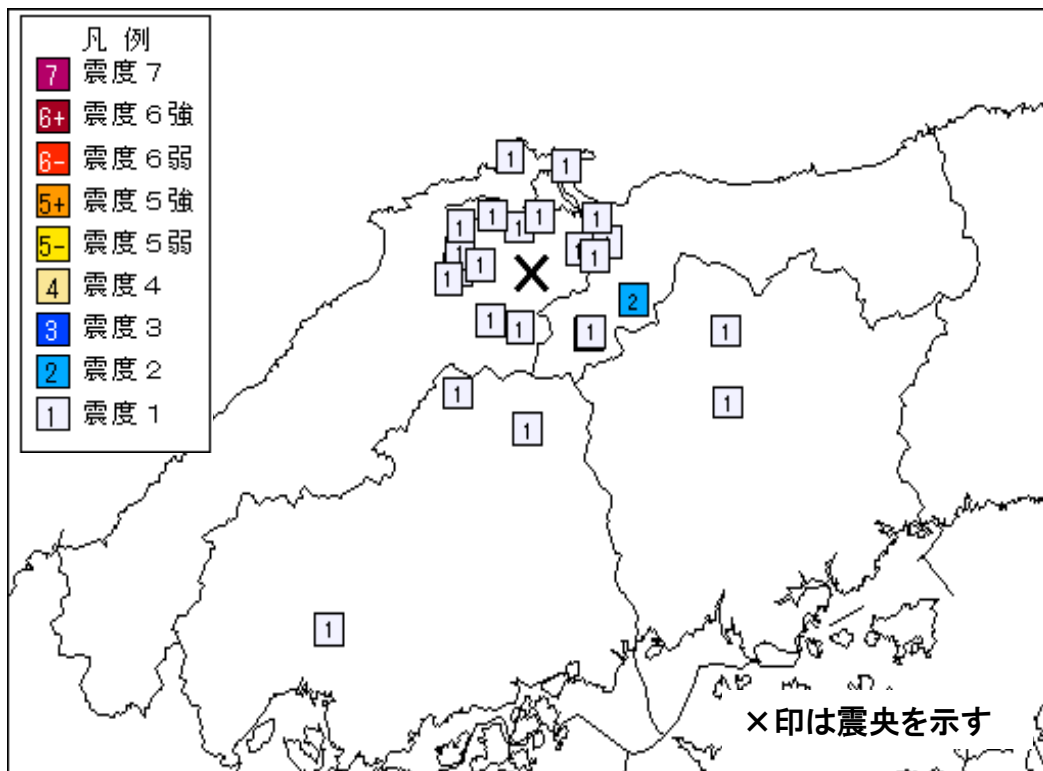


【観測点震度分布図】

2020年3月13日17時32分 島根県西部



2020年3月18日09時44分 島根県東部



2019年度後期(10月～3月)に島根県で震度1以上を観測した地震

2019年度後期(10月～3月)に島根県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は、13回でした。

[表1] 2019年度後期(10月～3月)に島根県で震度1以上を観測した地震の月別回数

	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	合計
10月	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
11月	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
3月	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3
合計	10	2	1	0	0	0	0	0	0	13

[表2] 2019年度後期(10月～3月)に島根県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震と観測点の震度(1/2)

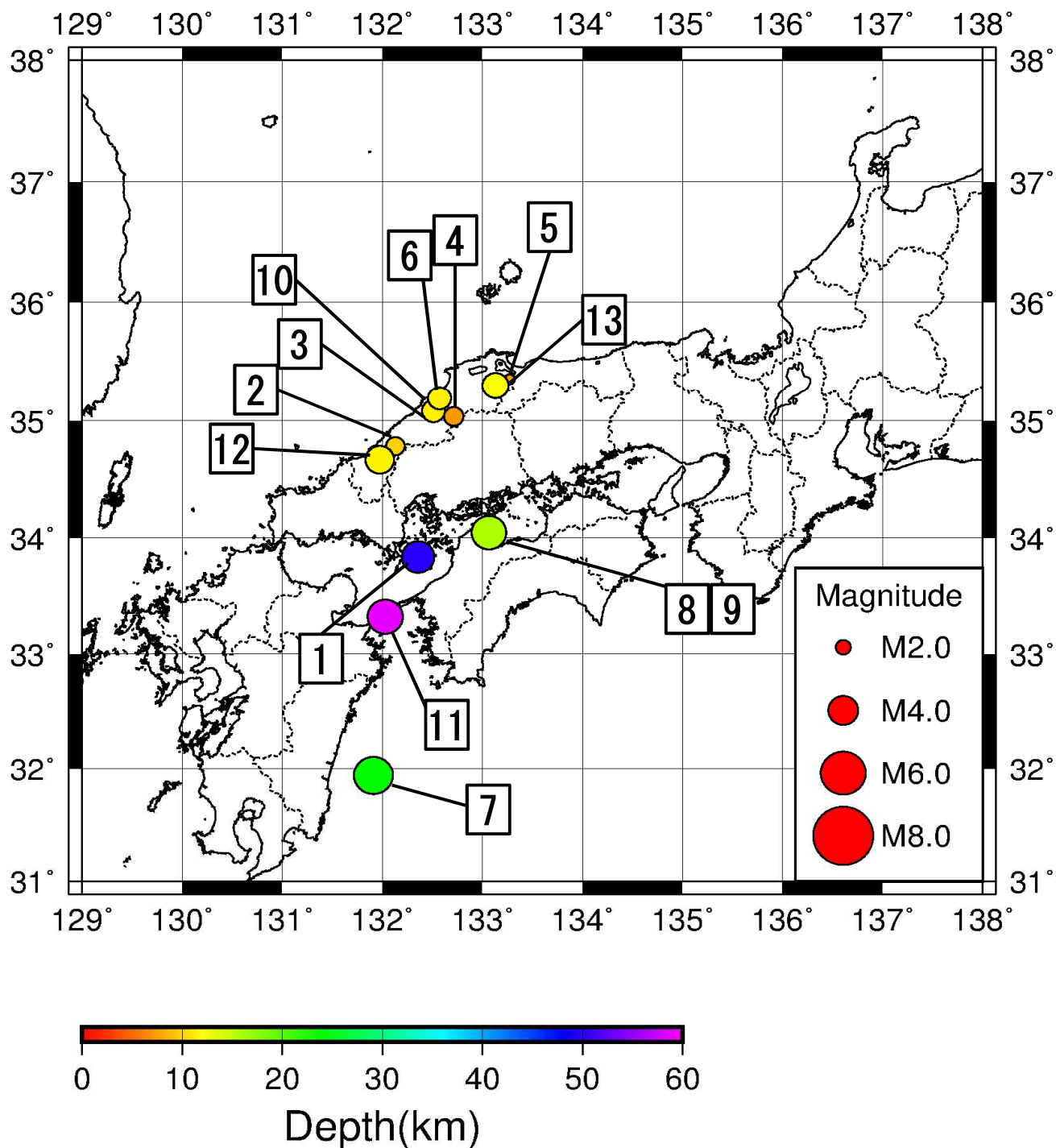
No.	震源時年月日時分	震央地名	北緯	東経	深さ	M _g -ニフト [°]
1	2019年10月07日08時02分	安芸灘	33° 50.1' N	132° 21.4' E	50km	M4.3
	島根県	震度 2 : 益田市常盤町* 震度 1 : 雲南市三刀屋町三刀屋*, 浜田市三隅町三隅*, 益田市水分町* 益田市美都町都茂*, 大田市仁摩町仁万*, 江津市桜江町川戸*, 川本町川本* 津和野町後田*, 津和野町日原*, 邑南町淀原*, 邑南町下口羽*, 邑南町瑞穂支所* 吉賀町六日市*, 吉賀町柿木村柿木*				
2	2019年10月08日11時56分	島根県西部	34° 46.9' N	132° 07.8' E	10km	M2.5
	島根県	震度 1 : 浜田市三隅町三隅*				
3	2019年10月15日03時48分	島根県西部	35° 04.8' N	132° 30.6' E	11km	M3.1
	島根県	震度 1 : 大田市仁摩町仁万*, 大田市温泉津町小浜*, 川本町川本*, 島根美郷町粕淵*				
4	2019年10月15日06時43分	島根県西部	35° 02.1' N	132° 42.7' E	7km	M2.6
	島根県	震度 1 : 飯南町下赤名*				
5	2019年10月24日04時26分	島根県東部	35° 21.2' N	133° 16.3' E	7km	M1.4
	島根県	震度 1 : 安来市伯太町東母里*				
6	2019年11月06日20時35分	島根県西部	35° 11.6' N	132° 34.0' E	11km	M2.9
	島根県	震度 1 : 大田市大田町*, 大田市仁摩町仁万*, 大田市温泉津町小浜*				
7	2019年11月22日18時05分	日向灘	31° 56.2' N	131° 54.7' E	24km	M5.2
	島根県	震度 1 : 出雲市今市町, 浜田市殿町*, 益田市常盤町*, 大田市仁摩町仁万*				
8	2019年11月26日07時58分	瀬戸内海中部	34° 02.7' N	133° 03.6' E	15km	M3.8
	島根県	震度 1 : 川本町川本*				

注 : * は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

[表 2] 2019年度後期(10月～3月)に島根県内の震度観測点で震度 1 以上を観測した地震と観測点の震度(2/2)

No.	震源時 年月日 時分	震央地名	北緯	東経	深さ	M ^{マグニチュード}
9	2019年11月26日15時09分	瀬戸内海中部	34° 02.7' N	133° 03.8' E	16km	M4.6
	島根県	震度 2 : 川本町川本 *				
		震度 1 : 松江市学園南 *, 松江市玉湯町湯町 *, 出雲市今市町, 出雲市平田町 *				
		出雲市湖陵町二部 *, 出雲市大社町杵築南 *, 出雲市斐川町荘原 *				
		安来市伯太町東母里 *, 雲南市掛合町掛合 *, 雲南市三刀屋町三刀屋 *				
		雲南市加茂町加茂中 *, 雲南市木次町里方 *, 奥出雲町横田 *, 奥出雲町三成 *				
		浜田市殿町 *, 浜田市三隅町三隅 *, 浜田市旭町今市 *, 益田市常盤町 *				
		益田市美都町都茂 *, 大田市仁摩町仁万 *, 大田市温泉津町小浜 *, 江津市江津町 *				
		江津市桜江町川戸 *, 島根美郷町粕淵 *, 島根美郷町都賀本郷 *, 邑南町淀原 *				
		邑南町下口羽 *, 邑南町瑞穂支所 *, 吉賀町六日市 *				
10	2020年02月14日07時25分	島根県西部	35° 11.3' N	132° 34.3' E	11km	M3.1
	島根県	震度 1 : 出雲市多伎町小田 *, 大田市大田町 *, 大田市温泉津町小浜 *, 島根美郷町粕淵 *				
11	2020年03月09日04時28分	豊後水道	33° 19.3' N	132° 01.7' E	59km	M4.7
	島根県	震度 1 : 浜田市三隅町三隅 *, 益田市常盤町 *, 吉賀町六日市 *				
12	2020年03月13日17時32分	島根県西部	34° 40.0' N	131° 58.5' E	11km	M3.8
	島根県	震度 3 : 浜田市三隅町三隅 *, 益田市常盤町 *, 益田市美都町都茂 *				
		震度 2 : 邑南町瑞穂支所 *				
		震度 1 : 浜田市大辻町, 浜田市殿町 *, 浜田市弥栄町長安本郷 *, 益田市水分町 *				
		益田市匹見町匹見 *, 江津市江津町 *, 江津市桜江町川戸 *, 川本町川本 *				
		津和野町日原 *, 邑南町淀原 *, 邑南町下口羽 *				
13	2020年03月18日09時44分	島根県東部	35° 17.9' N	133° 07.8' E	12km	M3.5
	島根県	震度 1 : 松江市玉湯町湯町 *, 松江市島根町加賀 *, 松江市東出雲町揖屋 *				
		松江市八雲町西岩坂 *, 松江市宍道町宍道 *, 安来市伯太町東母里 *				
		雲南市大東町大東, 雲南市三刀屋町三刀屋 *, 雲南市加茂町加茂中 *				
		雲南市木次町里方 *, 奥出雲町横田 *, 奥出雲町三成 *				

注 : * は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。



[図 1] 2019年度後期(10月～3月)に島根県で震度 1 以上を観測した地震の震央分布図

注：図 1 中の番号は、前項の表 2 に記載されている地震と対応しています。
 また表記の都合上、古い震央の上に新しい震央が重なってしまう場合があります。
 その場合、震源の深さは前項の表 2 をご参照ください。

地震一口メモ

「島根県の地震」に使用されている資料の説明

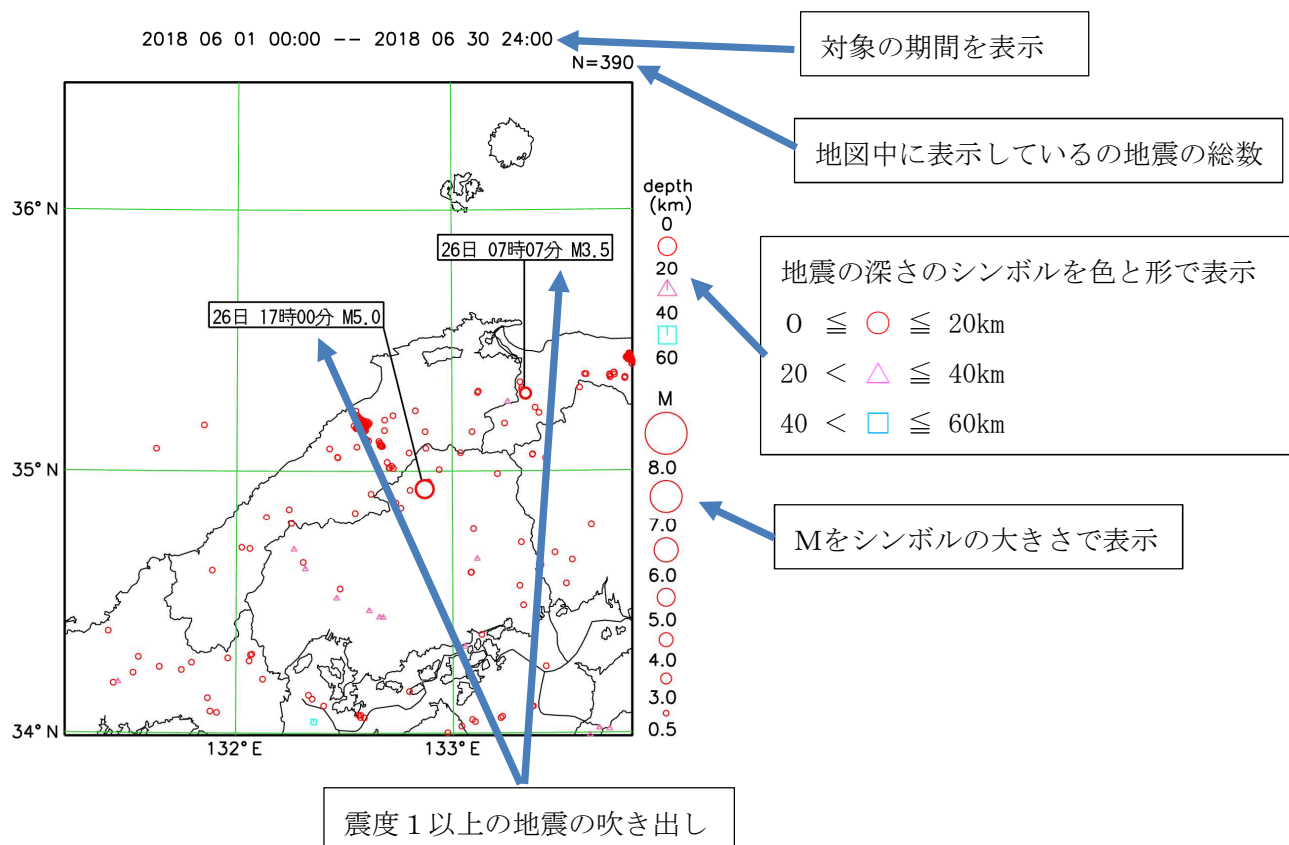
地震活動状況を把握し、防災に関する活動を支援するため、全国の気象台では各都道府県の毎月の地震活動概況を作成しています。気象台により発表しているタイトルは異なりますが、松江地方気象台では「島根県の地震」としています。作成した資料は、防災関係機関等へ提供すると共に気象台ホームページにも掲載しています。

「島根県の地震」は「震央分布図」「概況」「断面図」「島根県内の地震表（震度1以上）」「震度分布図」「地震一口メモ」で構成されています。また、注目する地震活動などがあれば構成に追加する場合があります。

今回は、「島根県の地震」に用いられている資料について、「島根県の地震 平成30（2018）年6月」を使い説明します。

【震央分布図】

震央分布図は、その期間に震源（地震が発生した点）が求めた地震について、震央（震源直上の地表の地点）の位置を地図上にシンボルで表示した図です。シンボルの形と色は震源の深さを、大きさは地震の規模を示すマグニチュード（以下、Mと示します）を表しています。地図の範囲内において、島根県内で震度1以上の地震が発生した場合に、対象地震を示す震源に吹き出しをつけ、吹き出しの中に地震の発生日時、Mを記載します。



【概況】

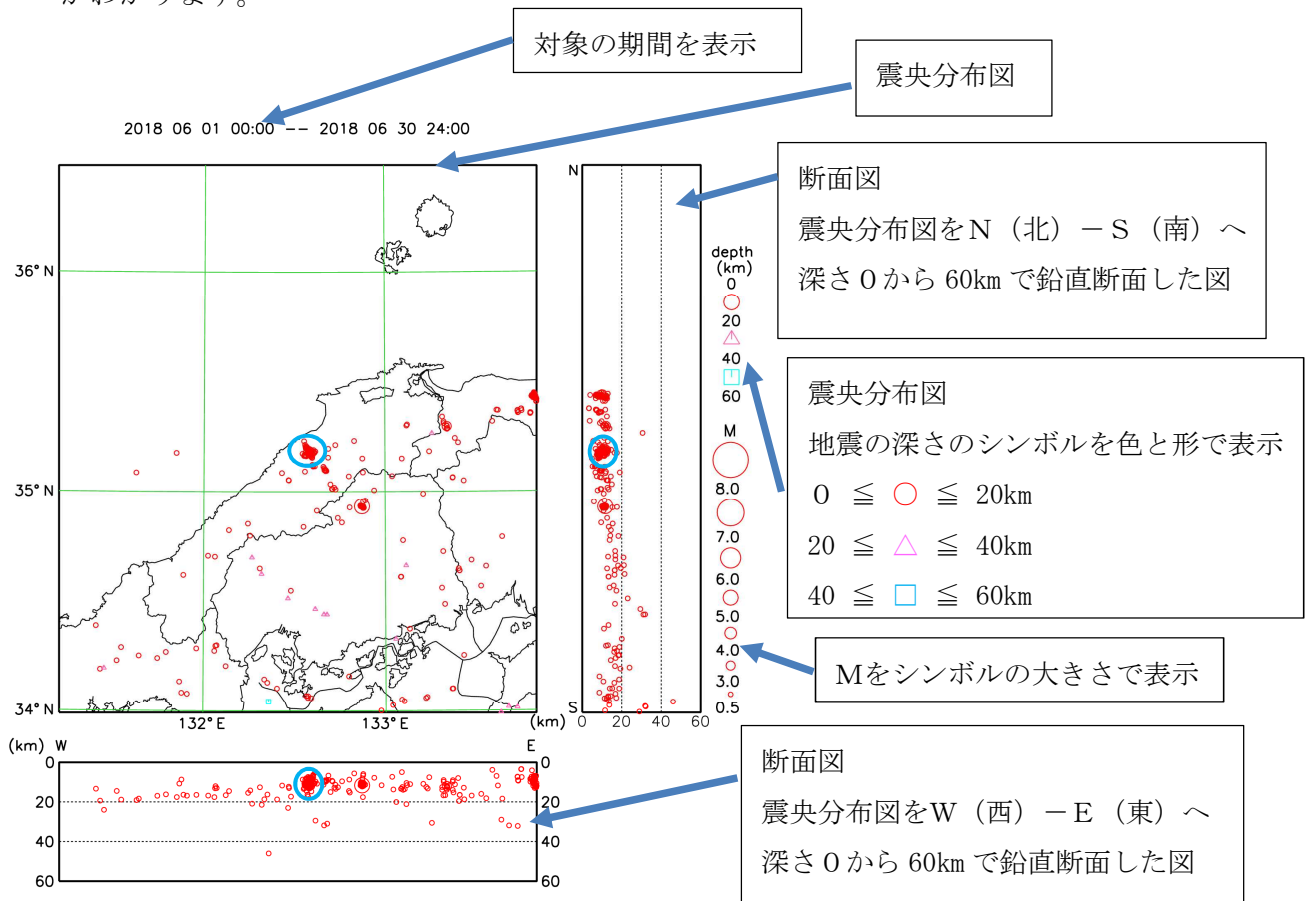
震央分布図のM0.5以上の地震発生回数、島根県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震の回数および概要（発生日時、地震の発生場所、深さ、M、県内の観測点震度および最大震度など）を記述します。

【概況】
 今期間、M0.5以上を観測した地震は390回（5月は505回）でした。
 また、島根県内で震度1以上を観測した地震は、4回でした。
 12日04時54分 大隅半島東方沖の地震（深さ28km、M5.6：地図範囲外）により、浜田市・益田市・大田市で震度1を観測しました。また、宮崎県で震度4を観測したほか、中国・四国・九州地方で震度3～1を観測しました。
 18日07時58分 大阪府北部の地震（深さ13km、M6.1：地図範囲外）により、隠岐の島町で震度3を観測したほか、県内広い範囲で震度2～1を観測しました。また大阪府で震度6弱を観測したほか、関東・東海・甲信越・北陸・近畿・中国・四国・九州地方にかけて震度5強～1を観測しました。
2018年6月30日 島根県西部の地震（深さ12km、M6.1）により、安来市で震度2を観測したほか、

【断面図】

断面図は、震央分布図で表示された範囲の震源を鉛直断面上に投影し、震源の鉛直分布を示して立体的にイメージできるようにした図です。シンボルの位置は震源の深さを、シンボルの大きさはMを表します。

この図から、島根県の大田邑智地区あたり（図中○部分）深さ10km前後で地震の集中している場所があるのがわかります。ここは2018年4月9日に島根県西部の地震（M6.1、深さ12km、最大震度5強）が発生した場所で、2018年6月時点で地震活動が続いていることがわかります。



【島根県内の地震表（震度1以上）】

島根県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震の一覧表です。

地震の発生日時、震央地名（地震の発生した地域名）、震源の位置、M、観測された震度とそれを観測した震度観測点名を記載しています。

地点名の後に*がついている地点は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

6月の島根県内の地震表（震度1以上）

発震日（年月日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
2018年06月12日04時54分	大隅半島東方沖	31° 11.3' N	131° 33.5' E	28km	M5.6
各地の震度（島根県内のみ掲載）					
地点震度					
島根県	震度 1：浜田市殿町*、益田市常盤町*、大田市仁摩町仁万*				
2018年06月18日07時58分	大阪府北部	34° 50.6' N	135° 37.3' E	13km	M6.1
各地の震度					
地点震度					
島根県	震度 3：隠岐の島町城北町* 震度 2：松江市西洋田、松江市学園南*、松江市鹿島町佐陀本郷*、松江市玉湯町湯町*、出雲市今市町、出雲市塩治有原町*、出雲市平田町*、出雲市湖陵町二部*、出雲市大社町梓葉南*、出雲市斐川町荏原*、雲南市加茂町加茂中*、雲南市木次町里方*、浜田市殿町*、大田市仁摩町仁万*、海士町海士* 震度 1：隠岐の島町西町、隠岐の島町布施*、隠岐の島町都万*、松江市西生馬町、松江市八束町波入*、松江市東出雲町掛屋*、松江市八雲町西岩坂*、松江市穴道町穴道*、出雲市坂浦町、出雲市多伎町小田*				

【震度分布図】

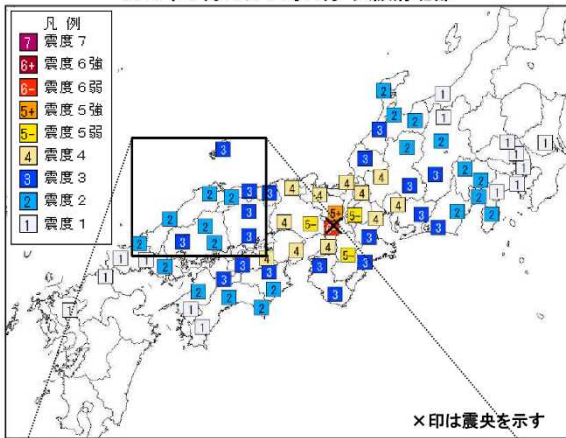
観測した震度を地図上に表示したものを震度分布図といいます。

震度分布図の表示には、地域の最大震度を表示した地域震度分布図、市町村の最大震度を

表示した市町村震度分布図、観測点震度を表示した観測点震度分布図の3つの種類あります。

【地域震度分布図】

2018年6月18日7時58分 大阪府北部

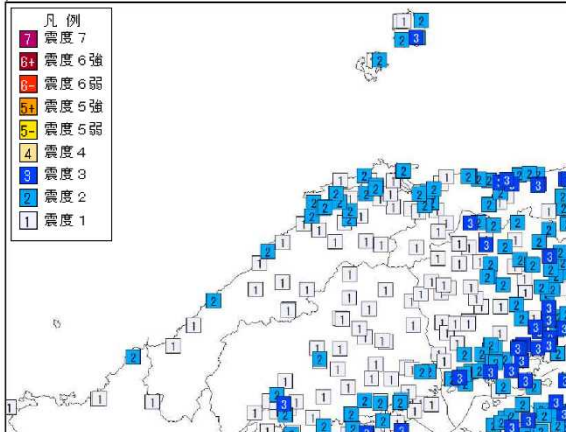


気象庁の震度階級は「震度0」「震度1」「震度2」「震度3」「震度4」「震度5弱」「震度5強」「震度6弱」「震度6強」「震度7」の10段階となっています。

震度分布図では、震度5弱を5-、5強を5+、6弱を6-、6強を6+で表示します。

【観測点震度分布図】

地域震度分布図枠内拡大図



左の図では、大阪府で震度6弱を観測したほか、関東地方から九州地方にかけて震度5強～1を観測しています。

島根県では隠岐の島町で震度3を観測したほか、広い範囲で震度2～1を観測しているのがわかります。

【地震一口メモ】

地震・津波・火山に関する情報の解説や、地震防災に関する話題など掲載します。

地震一口メモ

「全国地震動予測地図 2018年版」について

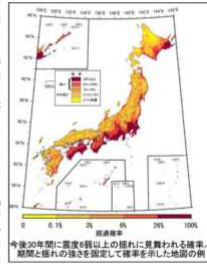
政府の地震調査委員会が、2015年以降毎年公表される新たな長期評価に基づいて、全国地震動予測地図を更新しています。今回、新たな加えに基づき「全国地震動予測地図2018年版」を6月26日に公表しました。

「全国地震動予測地図2018年版」は、今年1月1日時点で考慮し得る全ての地震の位置・規模・確率に基づき各地点がどの程度揺れるのかを地図に示したものです。今後30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率が高い地域が濃い赤色で表示されています（下記参照）。

昨年（2017年版）と比べると、北海道東部では昨年未に見直された「巨島海溝沿いの地震活動の長期評価」が反映され、大幅に確率が上昇しています。また、首都直下型地震や南海トラフ地震の影響を受ける首都圏や東海から西国地域の太平洋側では確率が高くなっています。日本全体を見渡すと、相対的な確率の高低はあるものの確率がゼロの地域はなく、日本のどこでも地震によって強い揺れに見舞われる可能性があります。

この地震動予測地図は「自治体の地域防災計画の立案」「学校施設の耐震化の検討」等に活用されています。

一般の方の利用方法としては、地震動予測地図から自分の住む地域の揺れやすさを確認し、耐震化診断、家具の固定や家庭における揺れ止め（食料、水）の準備など、具体的な防災行動を始めてみてはいかがでしょうか。また、各自治体のハザードマップも活用して、自宅や職場周辺の避難場所・避難経路の確認もお願いします。



※引用元：地震調査委員会本部ホームページ

https://www.hishin.go.jp/evaluation/science_base/emap/emap_report/emap_report_2018/

全国地震動予測地図の非営利データや報道資料は、国や研究開発法人防災科学技術研究所の「地震ハザードデータベース（J-SHIS）」で検索することができます。

<http://www.jshis.bosai.go.jp/>